



## 2009年3月期第2四半期累計期間の業績と通期の見通し

### Top Message

#### 厳しい市場環境を冷静に把握するとともに エンターテインメントグループらしいチャレンジを行う

— アメリカのサブプライムローン問題から始まった金融危機が、世界経済に深刻な打撃を与えています。

高須 今回の状況は、多くの日本企業にとって初めての経験だと思います。世界的な金融不安や原油価格の高騰をはじめ、原材料や食品価格の上昇により国内外で個人消費の低迷が続いています。かつて日本はバブル崩壊という経済危機に直面しましたが、今回の事態はそれ以上に深刻であり、世界的な金融不安は簡単に収束しそうにありません。

厳しい環境の影響は私たちエンターテインメント業界にも及んでいます。私はこれまで「エンターテインメント業界の動向は必ずしも景気と連動しない。夢・遊び・感動を感じていただける商品やサービスを提供していけば大きな影響はない」と話してきました。しかし今回は、この厳し

い経済環境を前提に、環境を楽観視せず状況を冷静に把握し、対応していかなければならないと思っています。

— 第2四半期累計期間（6か月間）の業績はどうでしたか？

高須 2009年3月期は下期に商品やサービスが集中していることもあり、上期の実績は前年同期には及びませんでした。またゲームコンテンツ事業で、第2四半期に予定していた国内の一部家庭用ゲームソフトのタイトルが第3四半期に発売延期となったこと、またアミューズメント施設事業が厳しい中、業務用ゲーム機のリピーター販売が低迷したことにより、年初計画に対して未達となりましたが、そのほかの事業は概ね計画通りとなりました。また、費用面では保有する有価証券の評価損などを計上しました（詳細については5ページをご覧ください）。

なお、配当につきましては、安定的な配当額として年間24円をベースに連結業績に応じて配当性向30%を目標とするという基本方針のもと、2009年3月期第2四半期末の配当金を1株あたり12円とすることを決議しました。

— 通期の見通しを聞かせてください。  
高須 冒頭にもお話ししましたが、現在国内外の市場環境は、年初に通期の計数計画をたてた当時と比べ、非常に厳しい状況にあります。このように大きく変化する環境の中、経営としては市場環境の実態に応じ、各事業の下期の販売計画を全面的に見直すべきであると判断しました。



(株)バンダイナムコホールディングス 高須武男社長

### Contents

Top Message	1~3
09年3月期第2四半期累計期間の業績と通期の見通し	
CSR Topics	4
関連事業会社紹介	
株式会社ナムコ・テイルズスタジオ	
Financial Data (09年3月期第2四半期累計期間)	5
海外展開	6
グループニュース	7~11
「Real B voice」をショッピングセンターに出店	
「NAMCOLAND iias つくば店」オープン	
車いすに座ったまま遊べるゲーム機の開発を開始	
「たまごっち占い」サービス開始	
映画「青い鳥」が文部科学省特別選定に選出	
Business Angle	12~13
(株)バンダイ 上野和典社長	
Information	14
「たまごっちプラスカラー」他	

その結果、通期の計画を売上高4,400億円、営業利益240億円、経常利益260億円、当期純利益130億円と修正させていただきました。

— 各事業でどのように下期の販売計画を見直したのですか？

高須 現在の厳しい環境を前提に、各事業の販売計画において見直すべきことを最大限反映しました。

トイホビー事業では、お陰さまで定番キャラクターの玩具が好調に推移していますが、国内の玩具菓子やアパレルなどの玩具周辺事業とアメリカ地域を中心に販売計画を見直しました。アミューズメント施設事業は、下期の国内既存店の売上を前期比で年初計画の101%から87%とより厳しい前提での数字としました。また、国内市場の低迷が続くゲームコンテンツ事業、DVDからBlu-ray Discへのハード移行の端境期により市場が不透明な映像音楽コンテンツ事業についても、販売計画を見直しました。

年間最大の年末年始商戦に向けて各事業で戦略キャラクターや戦略商品・サービスに全力で傾注することで、この計画を達成していきたいと考えています。（次ページに続く）

## 各事業の基盤強化とともに チャレンジの種蒔きを行う

——自己株式取得を発表しました。

高須 当社の利益配分の考え方は、期間損益の最終利益のうち、配当性向30%相当額を控除した金額について、保有資金額、業績動向、直近の株価推移、大型投資案件などを総合的に勘案し、その一部を自己株式取得に充当することを基本としています。今回株式市場が低迷する中、直近の株価推移などを総合的に勘案し、保有資産の有効活用と経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の実行を目的に2008年11月10日～12月30日の期間に500万株または55億円を上限に自己株式の取得を行うこととしました。

——各事業の今後の戦略について教えてください。

高須 トイホビー事業では、定番キャラクターの展開強化、周辺事業の強化、海外展開の強化を重点戦略として取り組んでいきます。

定番キャラクターの強化という点では、男児向けでは好調な「炎神戦隊ゴーオンジャー」はもちろん、「仮面ライダーキバ」についても、年末年始商戦に向け戦略商品を投入します。女児向けでは、好調な「Yes!プリキュア5GoGo!」に加え、「たまごっちプラスカラー」の発売と12月公開の映画を連動させ、キャラクターとして育成を行います。また、10月にスタートした「機動戦士ガンダム00

セカンドシーズン」もグループをあげて盛り上げていきたいと思えます。周辺事業の強化という点では、9月に新たなカードゲームとして発売し、好スタートを切った「Battle Spirits」のほか、データカードダスにも新たに「仮面ライダーバトル ガンバライド」を投入します。海外展開としては、現在「BEN10」が世界各地で絶好調となっており、「パワーレンジャー」に続くキャラクターの柱として成長しています。また、来年にはアメリカで「仮面ライダー龍騎」をリメイクした「KAMEN RIDER DRAGON KNIGHT」の放送にあわせ、商品展開もスタートする予定ですので、期待していただきたいと思えます。

——アミューズメント施設事業は？

高須 国内既存店の売上が非常に厳しい状態で推移しています。アミューズメント施設事業では、引き続き店舗閉鎖や出退店基準の見直しによる収益改善に向けた取り組みを行い、粛々と基盤整備を進めていきます。一方、前向きな取り組みとしては、パナダイナムグループらしい強みを発揮したキャラクターとの融合施設を強化しており、今年4月には香港に「ワンダーパークプラス」を、10月には「NAMCOLANDヒーローズキャンプ名古屋店」をオープンし、人気となっています。アミューズメ



ドラゴンボールZ インフィニットワールド

©BIRD STUDIO/SHUEISHA, TOEI ANIMATION ©2008 NBGI

ント施設事業では、基盤整備と付加価値を加えた施設展開により、中期的に収益基盤を強化していきたいと思えます。

——ゲームコンテンツ事業は？

高須 ゲームコンテンツ事業の家庭用ゲームソフトでは、ワールドワイドですでに200万本以上を販売した「ソウルキャリバーIV」や、同じくワールドワイドで展開している「ファミリートレーナー」をはじめ、国内では「ガンダム無双2」「太鼓の達人Wii」「機動戦士ガンダム ガンダムVS.ガンダム」、海外では「ドラゴンボールZ インフィニットワールド」や「We Cheer」など、全世界で各プラットフォームに最適なコンテンツをバランスよく提供していきます。同時に発売タイトルの絞り込みを行い、戦略タイトルに集中特化することで収益性の向上を目指していきます。

業務用ゲーム機では、アミューズメント施設と連携した新しい付加価値の創造を目指し、「機動戦士ガンダム 戦場の絆」のバージョンアップや、新機種のガンシューティングゲーム「レイジングストーム」の投入で、業務用ゲーム機ならではの体感の楽しさを提供していきます。このほか、ゲームコンテンツ事業で展開している各分野の連携を強化し、機動戦士ガンダムや鉄拳などの人気シリーズを中心に、ワンコンテンツ・マルチユース展開を図っていきます。



BEN10 ALIEN FORCE

©Cartoon Network



NAMCOLAND

ヒーローズキャンプ名古屋店

©円谷プロ ©2004,06円谷プロ・CBC

## 2009年3月期第2四半期累計期間の業績と通期の見通し

——ネットワークと映像音楽コンテンツはどうですか？

高須 ネットワーク事業は、モバイルコンテンツサイトの統廃合による効率化や、高付加価値コンテンツの提供により順調に推移しています。来期からはいよいよバンダイナムコゲームスとバンダイネットワークスが統合しますので、両社の強みを融合した相乗効果により、日本一さらには世界一のモバイルコンテンツプロバイダーを目指したいと思えます。

映像音楽コンテンツ事業は、DVDからBlu-ray Discへのハードの端境期が続いています。中期的にはBlu-ray商品強化していくという戦略に変更はありませんが、このような不

透明な環境を受け、直近の販売計画については修正を行いました。今後は「機動戦士ガンダム00」「コードギアス 反逆のルルーシュ R2」「マクロスF（フロンティア）」などのTVシリーズを強化するとともに、「機動戦士Zガンダム メモリアルボックス」など過去の優良コンテンツを活用し、Blu-ray Disc商品を強化していきます。また、海外でも人気が高い「FREEDOM」や「AKIRA」などの作品をBlu-ray Disc商品として全世界同時展開し、新たなビジネスモデルの構築にも挑戦していきます。

いずれにしても各事業において、この環境下、効率化すべきことは効率化して基盤を強化するとともに、今後の環境の変化に合わせて迅速な手が打てるように、チャレンジの種もしっかりと蒔いていきます。



FREEDOM Blu-ray Disc BOX

©2006 FREEDOM COMMITTEE

## 次期・中期経営計画では重点事業・重点地域を特定しメリハリのある海外投資を行う

——次期・中期経営計画の策定は進んでいますか？

高須 現在、グループ全体の戦略を受け、各SBUや地域で検討したプランや計数目標などをもとに、2009年度からスタートする中期経営計画を策定しています。バンダイナムコグループのビジョンである「世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ」を目指し、長期的な全体戦略としては「グローバル戦略」「エンターテインメント・ハブの強化」「経営効率化・コスト削減」の3つを掲げています。

その中でも、「グローバル戦略」は市場環境が低迷する現状においてもグループの成長のための必須戦略だと考えています。そこで次期・中期経営計画では、重点事業・重点地域を特定し、メリハリのある海外投資を行いたいと思っています。具体的には、重点事業としてトイホビーとゲームコンテンツ、重点地域としてアメリカとヨーロッパに加え、トイホビーにおける中国地域での展開を強化し

ます。たとえば、家庭用ゲームソフトは国内以上に海外市場が成長していますし、バンダイナムコグループのタイトルも好調です。しかし、現状、バンダイナムコグループでは販売面を他社に委託しており、我々が意図する販売・マーケティング戦略がとれないこともありました。そこでこのたびフランスのゲームソフト開発・販売会社Atari Europe SASからスピンアウトして設立される販売会社への出資の検討を行うこととしました。これにより、欧州地域において開発から販売まで一環した戦略を遂行することが可能となります（詳細は6ページをご覧ください）。

もう1つのテーマが「コンテンツの強化」です。これまでは日本発コンテンツの海外展開というビジネスモデルが中心でした。しかし、海外で売れる商品をつくるには、海外発のコンテンツ展開を強化しなければなりません。そのためにも次期・中期経営計画では、人材の育成や拠点の強化を含め、具体的な施策を進めていきます。

——第3四半期以降に向けた抱負を聞かせてください。

高須 冒頭でもご説明させていただきましたが、市場環境の悪化に伴い、2009年3月期下期の販売計画を全面的に見直した結果、残念ながら通期の業績見込みを大幅に修正することとなりました。まずは各事業において戦略キャラクターや商品・サービスに注力し、グループ一丸となり今期の計数計画達成に向けて全力で取り組んでいきます。そして、2009年4月からスタートする次期・中期経営計画でグループの長期的な成長に向け、体制整備をさらに進めていきます。我々を取り巻く環境は楽観視できませんが、このような環境だからこそ、エンターテインメント企業は人々に夢や感動を提供していく使命があると思います。また、現在のような変化の激しい環境の中にこそ、新たなチャンスも生まれます。基盤整備のため効率化すべきことは進めながらも、チャレンジすべきことにも積極的に取り組んでいきたいと思っています。皆様にはこれからも引き続きご指導、ご高配をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

# CSR Topics

## バンダイナムコの森に野鳥を保護する巣箱とエコ標語プレートを設置

長野県志賀高原の「バンダイナムコの森」で、10月にバンダイナムコグループの社員約20名が参加し、巣箱11個、エコに関する標語を記載したプレート45枚を設置するとともに、12月に開催される環境展示会「エコプロダクツ2008」で使用する松ぼっくりを収集しました。巣箱やプレートは、ナムコが運営するデイサービスセンター「かいかや」横浜店の利用者の皆様のアイデアにより作成されたもので、バンダイナムコの森に生息するシジュウカラなどの野鳥の保護と、エコ標語プレートを設置することにより、環境保護への理解を深めることを目的にしています。収集した松ぼっくりは、「エコプロダクツ2008」の当社グループのブースで、子どもたちを対象としたワークショップに使用する予定です。バンダイナムコグループでは今後もバンダイナムコの森を活用し、さまざまな活動を行います。



### グループの「エコピープル」200名以上に

バンダイナムコグループは、グループ社員が環境に関する基礎知識を習得し、認識を高めてもらうために、東京商工会議所が運営する環境社会検定試験(eco検定)の受験を勧めています。社員向け勉強会などを定期的に開催し、eco検定合格者である「エコピープル」は、すでに200名以上となりました。今後も受験・合格を促進し、環境マインドの醸成を図ります。

### 「CSRレポート2008」完成

バンダイナムコグループの「CSRレポート2008」が完成しました。グループ各社の安全・品質や環境保全への取り組み、社会貢献活動などのほか、特集として中国におけるさまざまな取り組みを紹介しています。「CSRレポート2008」はバンダイナムコホールディングスのホームページでもご覧いただくことができます。  
<http://www.bandainamco.co.jp/social/>

## Affiliated Business Companies

## グループ会社紹介

### 話題のアニメやゲームソフト関連の音楽事業により映像音楽コンテンツ事業の総合力発揮に貢献

(株)ナムコ・テイルズスタジオは、2003年に家庭用ゲームソフトの開発会社として設立され、約130名の社員が人気RPG「テイルズ オブ」シリーズの企画開発を行っています。「テイルズ オブ」シリーズは、1995年に第一弾ソフトが発売されて以来、これまでに全世界で1,000万本以上を販売しています。勧善懲悪を排した深みのあるストーリーや、遊び込み要素の高い戦闘システムを特徴に、10代から30代の強い支持を獲得しており、漫画家の藤島康介氏やイラストレーターのいのまたむつみ氏などが手がける魅力的なキャラクターや美しい映像は、ゲームファンだけでなくアニメファンからも高い評価を得ています。

2008年にはXbox360向けに「テイルズ・オブ・ヴェスペリア」を発売。本ソフトのプレー目的でハードを購入する人がいたことが、新聞などでも報道され、話題になりました。また、10月からはシリーズ初の地上波アニメとして、代表作の1つ「テイルズ オブ ジアビス」が毎日放送ほかで放映がスタートしました。このアニメーションは、バンダイビジュアル(株)と(株)サンライズが製作参加しているほか、(株)バンダイからもキャラクターグッズ商品を発売するなど、グループを横断した展開でさらなるファン層の拡大を図っています。今冬には「テイルズ オブ ハーツ」(ニンテンドーDS)や、「テイルズ オブ ザ ワールド レディアント マイソロジー2」(PSP)などの新作タイトルも発売される予定です。ナムコ・テイルズスタジオでは、今後もファンの期待に応える良質なソフト作りに取り組んでいきます。



テレビアニメ「テイルズ オブ ジアビス」  
©NBGI/サンライズ・バンダイビジュアル・MBS

### 株式会社ナムコ・テイルズスタジオ

住所 東京都豊島区高田3-28-2  
ダヴィンチ高田三丁目6階  
設立 2003年3月  
代表 代表取締役 長井 潔  
事業 ゲームソフトの企画・開発・販売等

### ワールドワイドを見据えた新規タイトルの立ち上げにも挑戦

ナムコ・テイルズスタジオは、家庭用ゲームソフトの開発会社です。「テイルズ オブ」シリーズは、1995年12月に発売したスーパーファミコン用ソフト「テイルズ オブ ファンタジア」以来、10年以上にわたりファンの皆様に愛され続けており、社内ではクリエイターたちがゲームを通じて感動を与える新たな「テイルズ オブ」シリーズの制作を進めています。また、将来的には、「テイルズ オブ」シリーズ以外のワールドワイドを見据えた新規タイトルの立ち上げにもチャレンジしていきます。今後、社内体制の改革と開発体制の効率化により、バンダイナムコグループに貢献していきたいと考えています。



長井 潔社長

## Financial Data

## 2009年3月期第2四半期累計期間の連結業績

2009年3月期第2四半期累計期間（6か月間）は、国内外とも個人消費の低迷の影響が大きく、不透明な状況が続きました。

バンダイナムコグループの第2四半期累計期間の連結業績は、第3四半期以降に商品・サービスが集中していることもあり、前年同期には及びませんでした。また年初計画比では、ゲームコンテンツ事業で国内の一部家庭用ゲームソフトのタイトルが第3四半期に発売延期となったことなどにより、未達となりましたが、ほかの事業は概ね計画通りに推移しました。

費用面では、前期に完全子会社化したバンダイビジュアルとバンダイネットワークスののれん償却費の計上、投資有価証券評価損の計上、アメリカ地域における税金費用の増加などがありました。

## ◆トイホビー事業

国内で「炎神戦隊ゴーオンジャー」や「Yes!プリキュア5GoGo!」などの定番キャラクター玩具が好調に推移しましたが、玩具周辺事業が苦戦しました。海外では、アメリカやヨーロッパにおいて「BEN10」のキャラクター玩具が業績に貢献しましたが、「Tamagotchi」が好調に推移した前年同期に及びませんでした。

## ◆アミューズメント施設事業

国内で既存店売上が前年同期比で87.2%と低調に推移しました。収益性の改善へ向けて、引き続き運営の効率化を図るとともに、一部店舗閉鎖へ向けた取り組みを実施しました。海外では、アメリカでは厳しい市場環境の中で苦戦しましたが、ヨーロッパでは複合施設を中心に堅調に推移しました。

## ◆ゲームコンテンツ事業

家庭用ゲームソフトでは、日本とヨーロッパで展開した「ドラゴンボ

ールZ バーストリミット」のほか、国内で「スーパーロボット大戦Z」「めっちゃ!太鼓の達人DS 7つの島の大冒険」、アメリカで「NARUTO」関連のソフトが人気となりましたが、第3四半期以降にタイトルが集中していることに加え、第2四半期に予定していた国内の一部タイトルの発売が第3四半期に延期となりました。業務用ゲーム機では「海物語 ラッキーマリンシアター」が人気となったものの、リピート販売を中心に好調に推移した前年同期には及びませんでした。

## ◆ネットワーク事業

モバイルコンテンツ事業では、「ガンダムGATE」「ONE PIECEモバイルジャック」などの高付加価値コンテンツから「SIMPLE100」「ズッキーパー」などのカジュアルゲームまで、ゲームコンテンツが好調に推移しました。待受画面では、携帯電話カスタマイズコンテンツが人気となりましたが、着信メロディは会員

数の減少傾向が続きました。

## ◆映像音楽コンテンツ事業

映像パッケージソフトにおいて、「マクロスF（フロンティア）」「コードギアス 反逆のルルーシュR2」をBlu-ray DiscとDVDで同時に発売し人気となりましたが、ハードウェアの移行に伴う端境期中、全体的には低調に推移しました。音楽パッケージソフトは、アニメーション向けを中心に好調に推移しました。

\*\*\*\*\*

2009年3月期通期については、国内外の厳しい市場環境の実態に応じ、第3四半期以降の業績予想を見直しました。トイホビー事業では、国内の玩具菓子やアパレルなどの玩具周辺事業とアメリカ地域を中心に見込みを修正したほか、アミューズメント施設事業では、国内の既存店を中心に市場環境の低迷が続くものと見込んでいます。また、国内市場の低迷が続くゲームコンテンツ事業や、ハードの端境期により先行きが不透明な映像音楽コンテンツ事業も、販売計画を見直しました。

## ◆2009年3月期第2四半期累計期間（6か月間）連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
当期実績(2008年4月～9月)	190,795	5,576	7,275	1,282
前期実績(2007年4月～9月)	213,522	15,085	17,379	7,977

## ◆2009年3月期通期 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今回予想(08年4月～09年3月)※	440,000	24,000	26,000	13,000
前回予想(08年4月～09年3月)※	470,000	38,000	39,500	22,500
前期実績(07年4月～08年3月)	460,473	33,411	36,198	32,679

## ◆2009年3月期通期 事業セグメント別業績予想

(単位:百万円)

事業分野	今回予想		前回予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
トイホビー	170,000	10,500	180,000	16,000
アミューズメント施設	78,000	500	86,000	2,000
ゲームコンテンツ	149,000	13,000	160,000	18,000
ネットワーク	11,000	800	11,000	800
映像音楽コンテンツ	35,500	1,500	38,000	3,000

※今回予想数値は2008年11月5日時点のものを、前回予想数値は2008年8月6日時点のものをそれぞれ記載しています。  
\*見通しに関しては種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。上記事業セグメント別業績予想に「その他事業」は含まれておりません。

## Overseas Business Activities

## 欧州地域におけるゲームソフトの販売強化を目的に 仏アタリ社が新設する販売会社への出資を検討

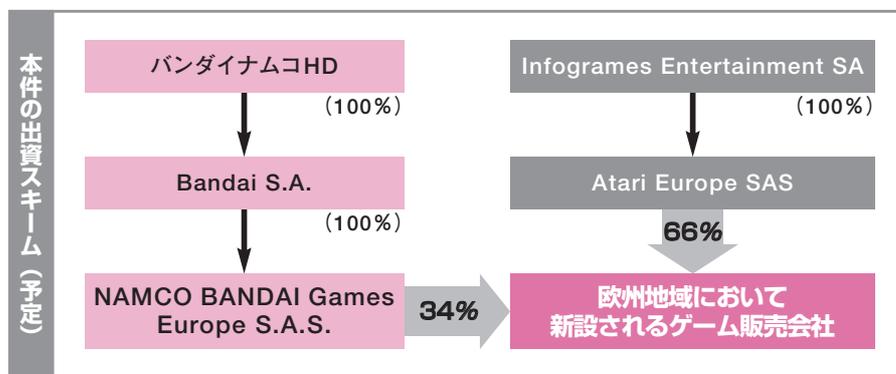
バンダイナムコグループは、フランスのInfogrames Entertainment SAの子会社で、欧州地域でゲームソフトの開発・販売を行っているAtari Europe SAS（以下アタリ社）が新たに設立するゲームソフト販売会社に対して、出資の検討を開始しました。具体的には、欧州地域でゲームソフトの販売を行っているバンダイナムコグループのNAMCO BANDAI Games Europe S.A.S.（高原秀介社長）が、アタリ社が欧州の販売部門をスピナウトして新設する販売会社に当初34%を出資し、将来的には100%子会社化を視野に入れた出資についての検討に着手しました。

現在、バンダイナムコグループの欧州地域におけるゲームソフトの販売は、ソフトごとに外部パートナー

に委託しています。今回の出資計画は、欧州20か国以上に販売網を持つアタリ社と協力関係を結ぶことにより、グループの関わる販売網を確保し、欧州でゲームコンテンツビジネスを強化していくことを目的としています。また、現在策定中の次期中期経営計画における海外事業の拡大策の一環として位置づけており、バ

ンダイナムコグループが中長期的な経営戦略として掲げる「海外事業の強化」に繋げていく考えです。

今後、デューデリジェンス（財務・リスク調査）を行い、2009年2月下旬をめどに契約締結を行う予定です。なお、NAMCO BANDAI Games Europe S.A.S.からの当初の出資額については、デューデリジェンスにより確定しますが、現時点においては約3,000万ユーロを想定しています。



## 米国発のキャラクター 「BEN10」が世界各国で人気に

2006年にアメリカで放送がスタートし、バンダイナムコグループより玩具を商品化しているアニメーション「BEN10」が世界各国で人気となっています。

「BEN10」は主人公の少年ベンが10種類のエイリアン・ヒーローに変身し、敵と戦うというストーリー設定で、現在、世界各地域で放送されており、アメリカでは新シリーズ「BEN10 ALIEN FORCE」も放送されています。

バンダイナムコグループでは、欧米やアジア地域の各国で変身アイテムの「Omnitrix」や、フィギュアなどの玩具を販売。全世界の商品売上は、2008年度には130億円となる見込みで、パワーレンジャーに並ぶ勢いとなっています。

今後、バンダイナムコグループでは、「BEN10」を海外市場における男児キャラクターの柱としてさらに育成を図る計画です。



©Cartoon Network

## 「ソウルキャリバーIV」の販売本数が 全世界で200万本を突破

（株）バンダイナムコゲームス（石川祝男社長）が、PS3とXbox 360の2機種向けに7月末に発売した武器格闘アクションゲーム「ソウルキャリバーIV」が全世界（日米欧）で、2008年度中に220万本を販売する見込みです。

PS3・Xbox 360それぞれの描画性能を最大限に生かしたHDの美しい映像は、刃に写り込む光や陰、キャラクターの息づかいなど、映し出すものすべてをみずみずしく描き出しています。

シリーズで初めて導入したネットワーク対戦は、世界中のあらゆるプレイヤーとのバトルを可能にしました。また、既存のシリーズキャラクターに加え、「スター・ウォーズ」などのさまざまな個性的なゲストキャラクターの参加も対戦格闘の幅を広げ、ユーザーからの支持を獲得しました。



©1995-2008 NBGI

## 国内最大級のショッピングセンターに「Real B voice」の直営店を出店

(株)バンダイ (上野和典社長) は、サーフブランド「Real B voice」の直営店「Real B voice イオンレイクタウン店」を、10月2日にオープンした国内最大級のショッピングセンター「イオン レイクタウン」(埼玉県越谷市)に出店しました。同店は原宿店、お台場店、宮崎店に次ぐ4店舗目の「Real B voice」直営店で、ショッピングセンター内では初の展開となります。

「Real B voice イオンレイクタウン店」では、サーフィン用品のほか、メンズ、レディース、キッズのアパレルや雑貨を中心に、約1,600アイテムを販売しています。バンダイは幅広い集客を見込める話題のショッピングセンターに出店することで、ブランドの認知向上と新規顧客層の開拓を図り、同店で2009年3月末までに1億円の売上を見込んでいます。



### Real B voice イオンレイクタウン店

場所：埼玉県越谷市東町4丁目21番地  
1 KAZE内  
施設面積：約77坪  
営業時間：10時～22時  
販売商品：サーフボードのほか、メンズ、レディース、キッズのTシャツやキャップを中心としたアパレル商材

## サンスター文具と文具事業で資本・業務提携の検討を開始

バンダイおよびバンダイ子会社の(株)セイカ(桃井信彦社長)は、サンスター文具(株)と文具事業での資本・業務提携の検討を開始しました。具体的には、今後サンスター文具が新設分割を行い、企画・製造・販売を行う新設分割設立会社(商号：サンスター文具/予定)を設立。この新設分割設立予定会社が、2009年3月1日をめどにセイカを吸収分割することで大部分の事業を承継し、実質的に事業統合を行う予定です。バンダイでは、新設分割設立会社であるサンスター文具に対し、33.4%の出資を検討しています。

現在、バンダイナムコグループの文具事業は、セイカがキャラクター文具を中心に展開していますが、消費者ニーズの多様化、原油価格の上昇に伴う原価上昇などにより、事業基盤の整備・強化が一段と迫られています。このような厳しい市場環境が続く文具業界で、さらなる事業拡大を目指すため、業界大手であるサンスター文具との資本・業務提携を検討することにしました。

## 遊歩計 宇宙戦艦ヤマト～歩いてイスカンダルへ～ 遊歩計 母をたずねて三千里 ～お母さんに会うまで僕は絶対にあきらめない!!～

12月6日発売予定/2種・各4,725円 (株)バンダイ

楽しみながらウォーキングができるエンターテインメント歩数計を2種類発売します。それぞれ「宇宙戦艦ヤマト」と「母をたずねて三千里」のアニメがモチーフになっており、目標歩数に達すると、TVアニメの世界観を活かしたイベントが発生し、ストーリーが進行します。3軸加速度センサーを搭載しているため、ポケットやバッグの中に入れてみても計測できます。また、専用無料Webサイトにアクセスして、歩数や体重の増減などをグラフ化して健康管理ができるほか、原作アニメの名場面カードの閲覧も可能です。



©東北新社 ©NIPPON ANIMATION CO.,LTD.  
©BANDAI ©2008 SSD COMPANY LIMITED

## 1/100 ダブルオーガンダム

発売中/2,940円 (株)バンダイ

10月より絶賛放映中の「機動戦士ガンダム00・セカンドシーズン」(MBS・TBS系、毎週日曜17:00～)から、主人公の刹那・F・セイエイが操る「ダブルオーガンダム」が1/100スケールのプラモデルで登場。劇中のイメージを再現したライトユニット(組立済み発光ギミック)を両肩に搭載し、特徴的な腕と脚のレンズ部分にはクリアパーツを導入。肩・腕・股間軸の可動域を拡大し、武装も充実。番組同様のシーンを完全再現できます。



©創通・サンライズ・毎日放送

## ピカチュウフェイスケーキ

12月中旬まで予約受付中/3,500円 (株)バンダイ

親子で一緒に手作りを楽しむことができるキャラクターをモチーフにしたケーキです。プリンムースの入った直径12cmのドーム形のカスタードクリームスポンジケーキに、付属のチョコレート製の目・鼻・口・耳・頬のパーツを付けると、人気ポケモン「ピカチュウ」の顔が完成します。また、ポケモンがデザインされたお皿2枚、フォーク2本も付属。見た目もかわいらしく、作って楽しい、食べておいしい、クリスマスシーズンにぴったりのケーキです。



©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

## 全国のナムコアミューズメント施設で キャンペーン・イベントを実施中

(株)ナムコ (橘正裕社長) は、すべてのお客様に満足していただけるように、11月よりさまざまなイベントを実施しています。「機動戦士ガンダム戦場の絆」や「鉄拳6 BLOODLINE REBELLION」など、大人に人気の高いゲーム機を使ったイベントを実施するほか、冬休み期間 (12月20日～2009年1月12日) にはファミリー

層の来店促進を目的に、人気アニメ「ポケットモンスター」と連動したキャンペーン「ナムコでポケモンゲットだぜ! ～ゲームでハッピー! ウィンターフェア～」を、全国の直営店約250店舗で実施します。本キャンペーンは、今年の夏に実施したキャンペーンの第2弾として開催するので、お子様やご家族の方にも満足



©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

いただける内容となっています。

これからもナムコは「おもてなしの精神」で一人でも多くのお客様の「思い出づくり」ができるようなサービスや企画を提供します。

## 子どもたちの“想像力”“発想力”を育む施設 「NAMCOLAND iias つくば店」オープン

ナムコは親子三世代が一緒に楽しむことができるアミューズメント施設「NAMCOLAND iias (イーアス) つくば店」を10月31日にオープンしました。当施設は、ファミリー客をメインターゲットに、親と子が一緒に学びながら遊べる「エジソンKIDS」ゾーンと、2店舗の飲食ゾーン、地域最大級の多彩なゲーム機を展開する約1千坪の大型アミュー

ズメントゾーンで構成されています。

メインコンテンツである「エジソンKIDS」は、子どもの健全な育成を「遊びと教育」の視点から捉え、さまざまなサービスを提供しながら親も子どもも楽しく過ごすことができる時間課金制ゾーンです。エジソンの発明品やワークショップを通じて、気づきやひらめき、想像



NAMCOLAND iias つくば店 (イメージ)

力が得られる「エジソンラボラトリー」、絵本やマンガをくつろいで読める「エジソンの書齋」、自分の体を思いっきり動かして遊べる「エジソンの庭」で構成されています。自由に遊びながら子どもたちの“想像力”“発想力”を育む施設です。

## 家庭に眠っている「ぬいぐるみ」を再利用 「ecoぐるみツリー」プロジェクト開始

ナムコが運営する「ワンダーパークホークスタウン」(福岡市中央区) は、家庭に眠っている「ぬいぐるみ」をお客様にご持参いただいて再利用するプロジェクトを、(株)ホークスタウンと九州デザイナー学院の協力のもとで開始しました。

クレーンゲームの景品である一部のぬいぐるみは、ゴミとして処分されているケースもあります。こうしたぬいぐるみを同施設で回収し、母体施設であるホークスタウンモールのクリスマスツリー「eco (エコ) ぐるみツリー」に飾ります。その後、これらのぬいぐるみは九州デザイナー学院の学生たちによってアクセサリや小物などの新しい「いのち」に生まれ変わり、2009年度のバレンタインの贈り物として、ご来店のお客様にお持ち帰りいただきます。



プロジェクトを告知するポスター

### 冬季キャンペーン情報

#### 「ナムコ・ナンジャタウン」(東京都豊島区)

##### チョコレート博覧会

11月15日～2009年3月15日 「幼虫チョコ」など個性豊かなチョコレートが200種類以上登場

##### サンタナジャヴのマジカル★キャロル

11月22日～12月25日 5万球のイルミネーション・巨大ピアノ鍵盤など光とクリスマスキャロルが織り成すクリスマスショー

##### ナンジャ・カウントダウンパーティ2009

12月31日～1月1日 限定ショーや素敵な「振る舞い」を実施予定 (この日の営業時間は10:00～29:00)

#### 「花やしき」(東京都台東区)

##### 第23回チャリティーオークション

スペシャルゲストが来場予定 (12月6日または13日)

#### 「こちら葛飾区亀有公園前派出所 こち亀ゲームば〜く」(東京都葛飾区)

##### 賀正 大メノコ祭り

12月下旬～1月上旬の土日祝日開催。「こち亀ゲームば〜く」限定オリジナル景品「こち亀手ぬぐい」も12月下旬に登場。

※オープンに関する情報、キャンペーン・イベント情報は変更になる場合があります。

## 車いすのまま遊べる 業務用ゲーム機の研究開発をスタート

(株)バンダイナムコゲームス(石川祝男社長)は、車いすに乗ったまま楽しむことができる業務用ゲーム機の研究開発を開始しました。光学機器部品の製作や車用福祉部品を手がける(有)京浜精密製作所(東京都大田区)と、レーシングドライバーの長屋宏和氏に協力してもらい、ドライブレースゲームの研究開発に着手。足で操作する加速調整を手動装置に切り替えるほか、筐体にスロープをつけるなど、車いすに乗ったままでも無理なくゲームを楽しめるように改良しています。

10月13日には、この研究をもとに改良した「湾岸ミッドナイトMAXIMUM TUNE3」を使ったイベントが、ラゾーナ川崎プラザ内の「ナムコ ワンダーパーク ヒーローズベース」で開催され(写真)、車いすの方と健常者とでハンデなしの白熱したレースバトルが繰り広げられました。



## 人気シールプリント機「Jewella Eye」と TVアニメ「美肌一族」がコラボ企画

「120%のデカ目革命」をキャッチコピーに、女子中高生や大学生を中心に絶大な人気を得ているバンダイナムコゲームスのシールプリント機「Jewella Eye」が、12月上旬にパワーアップします。従来の「目が大きく写る」機能に加え、「小顔効果」「ツヤ髪効果」を新たに追加。より自然に、さらに可愛らしく撮影をすることができます。

また、TVアニメ「美肌一族」(毎週月曜深夜1時30分〜/テレビ東京で放送中)とのコラボレーション企画も実施。「Jewella Eye」で撮影したプリ画像を携帯電話の赤外線機能を使って受信し、メールに添付して応募すると、抽選で「美肌一族」の豪華コスメ商品(写真・下)が約700名に当たるキャンペーンを実施しています(キャンペーン期間:2009年1月31日まで)。



©L/BF/WBCC ©2007 2008 NAMCO BANDAI Games Inc.

## ニンテンドーDS専用ソフト「テイルズ オブ ハーツ」

今冬発売予定/6,650円 (株)バンダイナムコゲームス

シリーズでお馴染みのアニメーションムービーを収録した「アニメムービーエディション」のほか、「テイルズ オブ」シリーズ初の試みであるCGムービーを収録した「CGムービーエディション」



©いのまたむつみ ©2008 NBGI

の2種類を発売します。いのまたむつみ氏デザインのキャラクターをリアル3Dで描き起こし、これまでの「テイルズ オブ」シリーズとはひと味違ったキャラクターの“存在感”や“表情”、そして「テイルズ オブ ハーツ」の世界を描き出しています。

## PSP専用ソフト 「機動戦士ガンダム ガンダムVS.ガンダム」

発売中/5,040円 (株)バンダイナムコゲームス

2001年にアーケードゲーム機として登場した「機動戦士ガンダム 連邦VS.ジオン」以来、2006年までに計6作が制作された機動戦士ガン



©創通・サンライズ ©創通・サンライズ・毎日放送

ダム「VS.」シリーズ。その最新作「機動戦士ガンダム ガンダムVS.ガンダム」が、PSP専用ソフトで登場しました。本作は、これまでに映像化されたすべての「ガンダム」シリーズ(16作品)から主役機が多数登場します。また、各ステージではそれぞれの「ガンダム」の主題歌やテーマ曲がボーカル入りで流れ、「ガンダム」の世界に浸りきってプレイすることができます。なお、本ソフトの発売にあわせ、オリジナルPSPとの同梱版も発売します。

## アミューズメント専用景品 「ドラゴンボールZ×ワンピース DX組立式フィギュア」

導入中 (株)バンプレスト

人気コミック誌「週刊少年ジャンプ」(集英社)の創刊40周年を記念したスペシャルアイテム「ドラゴンボールZ×ワンピース DX組立式フィギュア」が、11月中旬より全国のアミューズメント施設に景品として登場します。「週刊少年ジャンプ」を代表する新旧人気コミックの主人公である「ドラゴンボールZ」の「孫悟空」と、「ワンピース」の「ルフィ」がお互いのコスチュームを交換。「ルフィ」の麦わら帽子を被り、ハーフカットパンツを履いた「悟空」と、「悟空」の道着を着た「ルフィ」のフィギュア全2種類です。



©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション

## 「ドラゴンボール」と「ワンピース」が期間限定で連動 悟空とルフィが携帯電話の格闘ゲームで夢の対決

バンダイネットワークス(株) (大下 聡社長) は、「週刊少年ジャンプ」の創刊40周年記念イベントとして、iモードとEZweb向けにサービス提供中の携帯電話向けゲーム総合サイト「ドラゴンボールモバイル」(月額315円)と「ワンピースモバイルジャック」(月額315円)の2つのサイトを連動した特別企画を、12月31日までの期間限定で展開しています。

この企画は、各サイトで現在提供中の本格格闘ゲームアプリで一定の条件を満たすと、それぞれ異なるコミックのキャラクターが登場。「ドラゴンボール」の孫悟空が「ワンピース」の格闘ゲームに、「ワンピース」のルフィが「ドラゴンボール」の格闘ゲームに登場し、「夢の対決」が実現します。

©鳥山明・バードスタジオ/集英社 ©BANDAI NETWORKS  
©尾田栄一郎/集英社 ©BANDAI NETWORKS



## 完全オリジナル「たまごっち占い」 携帯とPCでサービスを開始

(株)バンダイと、歴史時間に関する研究を行うあたらしい時を創るLLP、バンダイネットワークスは、携帯型育成ゲーム「たまごっち」のキャラクターとその世界観を西洋占星術や古代数秘術などと



©BANDAI・WIZ 2004 ©あたらしい時を創るLLP  
©BANDAI NETWORKS

組み合わせて進化させた、完全オリジナルの「たまごっち占い」を企画・開発しました。この占いは、生年月日から持って生まれた自分の本質を表す14種類のたまごっちキャラクターと、潜在的な13種類の特性をかけ合わせ、14×13=182種類のキュートなたまごっちキャラクターに性格分類した高い的中率を誇る占いです。第1弾としてバンダイネットワークスより、携帯電話向けに「たまごっち占い」のサービスを10月15日より開始。第2弾はパソコン向けに、小中学生向け情報交換サイト「サークルリンク」内に「たまごっち占いもしも劇場」を10月30日より開設しました。

- ◆携帯「たまごっち占い」：サービス提供中 (月額315円)
- ◆PC「たまごっち占い もしも劇場」：サービス提供中  
<http://link.channel.or.jp>

### バンダイネットワークス本社移転のお知らせ

移 転 先 〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番4号  
品川シーサイドパークタワー  
電話 (代表) : 03-6720-1670  
営業開始日 2008年11月25日 (火)

## 本格紳士腕時計「RLW03 仮面ライダー555 リミテッド ウォッチ SMART BRAIN MODEL SB-555W」

販売価格：18,500円 (受注受付中)

商品お届け：2009年3月下旬予定/バンダイネットワークス(株)

人気TV番組「平成仮面ライダーシリーズ」の世界観をモチーフにしたシチズン時計(株)製造の大人向け紳士腕時計「RLW (ライダー・リミテッド・ウォッチ) シリーズ」の第3弾として、「RLW03 仮面ライダー555 (ファイズ) リミテッドウォッチ」をバンダイネットワークスのオンライン販売サイト「ララビットマーケット」で予約販売中です。番組で登場した企業組織「スマートブレイン社」をイメージするなど、「仮面ライダー555」の世界観を極限まで再現しました。大人向けのカジュアルアイテムとして、日常でさりげなくハイセンスに身に付けることができるオリジナル腕時計です。



©2003 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映

## 「BLEACH」オリジナルZO-3ギター

販売価格：39,900円～ (11月末に受付終了)

商品のお届け：2009年5月末予定/バンダイネットワークス(株)

劇場版BLEACH (ブリーチ)「Fade to Black 君の名を呼ぶ」が12月13日に全国東宝系で公開されるのを記念し、「BLEACH」の世界観を再現したオリジナルギター「BLEACH THE DEATH AND STRAWBERRY ZO-3X」(42,000円)と、「BLEACH THE FIRE SOUL ZO-3」「BLEACH THE KON STAR ZO-3」(各39,900円)の3種類を期間限定で発売します。「BLEACH」は単行本の累計発行部数が5,000万部を突破した人気コミックで、現在、テレビ東京系列で好評放映中です。この「BLEACH」が、1990年に発売以来35万本以上のセールスを記録しているアンプ・スピーカー内蔵の小型エレクトリックギター「ZO-3」とコラボレーション。「BLEACH」ファンはもちろんのこと、ギターコレクターにも価値ある商品です。



©久保帯人/集英社・テレビ東京・densu・びえろ

※画像は開発中のものです。製品と異なる場合があります。  
※生産の都合上、お届け日の変更がある場合もございますので、あらかじめご了承ください。

# Visual and Music Content

## バンダイビジュアル出資の映画「青い鳥」が 文部科学省特別選定に選出

バンダイビジュアル(株)(川城和実社長)が出資し文部科学省特別選定に選出された映画「青い鳥」が現在公開中です。本作品は、ベストセラー作家・重松清氏の連作短編集「青い鳥」の表題作を映画化したヒューマンドラマで、吃音の臨時教師と、クラスメイトが自殺未遂するといういじめ問題を抱えた中学生たちとの交流を描き、中高生のいじめ問題に真正面から取り組んでいます。吃音という障害を持ちながらも、懸命に生徒たちにメッセージを伝えようとする教師役を阿部寛が熱演。いじめに関わったことに悩む中学生役を、映画「シルク」や「テニスの王子様」で注目を集めた本郷奏多が繊細に演じています。監督は本作が待望の劇場監督デビューとなる中西健二。劇中で印象的に流れる主題歌を新鋭の女性シンガーソングライター、まきちゃんぐが担当しています。



©2008「青い鳥」製作委員会

## グループの総合力を生かしたネットイベント 「アニメ&特撮祭り2008」を実施

(株)バンダイチャンネル(松本悟社長)は、11月27日から2か月間にわたり、新番組の放送やグループの商品・サービスに連動したイベント「アニメ&特撮祭り2008」をYahoo!を中心に各プロバイダ、ポータルサイトで実施しています。

バンダイビジュアルが12月19日に発売するBlu-ray Disc BOX「Zガンダム特集」のほか、バンダイナムコゲームスやバンダイが商品展開中の「テイルズ オブ ジアビス」「BEN10」「大怪獣バトル ネバーエンディングオデッセイ」、さらにライトノベル「アキカン」のテレビ放送開始や、12月20日公開の「映画!たまごっち うちゅーいち ハッピーな物語!」、そして「たまごっちプラスカラー」の発売に合わせた特集など、さまざまなコンテンツと連動させます。限定商品を直販するなどグループの総合力を生かし、東京ドーム80個分を満員にする集客390万人、3,000万ページビュー規模のネットイベントを目指します。



### バンダイビジュアル本社移転のお知らせ

移 転 先 〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番4号  
品川シーサイドパークタワー  
電話(代表) : 03-6720-1601  
営業開始日 2008年12月8日(月)

### DVD「山桜」

12月24日発売予定/バンダイビジュアル(株)  
初回限定版 : 6,300円、通常版 : 3,990円

初の時代劇出演となる田中麗奈と3年ぶりにスクリーンを飾る東山紀之が主演した映画「山桜」は、藤沢周平の名作を篠原哲雄監督が映画化したもので、庄内の美しい四季の中



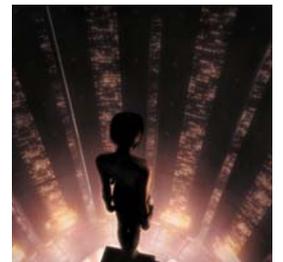
©2007「山桜」製作委員会

で一人の女性が失望を超えて人生の光を見つける物語です。ロングラン上映され、人気を博した本作のDVDを、初回限定版と通常版の2種類で発売します。初回限定版には制作現場を記録したメイキングディスクや、藤沢周平の原作「山桜」と映画「山桜」をめぐるエッセイなどを収録したライナーノートが付属します。

### Blu-ray Disc・DVD 「GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊2.0」

12月19日発売予定/バンダイビジュアル(株)  
Blu-ray Disc BOX (初回限定生産) : 13,440円  
Blu-ray Disc : 8,190円、DVD : 5,040円

世界で絶賛された「GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊」(95年)を、押井守監督自らリニューアルし、「GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊2.0」として2008年7月から劇場公開した作品です。新作3Dカットをはじめ全編にわたり最新のデジタル処理を施すとともに、物語の鍵となる人形使い役に「風の谷のナウシカ」クシャナ役の榎原良子を新たに迎え、豪華オリジナルキャストによる新規アフレコを実施。米国スカイウォーカーサウンドでリミックスされた6.1chの音響と、高品質な映像を楽しむことができます。



©1995・2008 士郎正宗/講談社・バンダイビジュアル・MANGA ENTERTAINMENT  
©1995 士郎正宗/講談社・バンダイビジュアル・MANGA ENTERTAINMENT

### CDアルバム 茅原実里「Parade」

発売中/限定盤3,800円、通常盤3,000円 (株)ランティス

前作のアルバム「Contact」がオリコン初登場で11位を記録し、全国ツアーはソールドアウト。ライブDVDも好セールスを記録した人気声優の茅原実里が、ヒットシングルや新曲を多数収録した待望のニューアルバムを発売しました。作曲・編曲はElements Gardenの菊田大介や藤田淳平らを、作詞はアニメソング史上最高規模のセールスを誇る畑亜貴をメインに起用。初回限定盤のDream Limited Editionはフォトブックレット付豪華パッケージ仕様です。



## 株式会社バンダイ 代表取締役社長 上野和典



玩具業界にとって最大の商戦期である年末年始が近づいてきました。トイホビー事業の中核会社であるバンダイは、今年も定番キャラクターを中心に強力商品を投入します。今回はバンダイの上野和典社長に玩具市場の現状と各事業部の動向、そして年末年始商戦への意気込みを聞きました。

### ■上野和典（うえの かずのり）社長のプロフィール

<経歴> 1953年9月16日生 神奈川県出身  
77年4月 (株)バンダイ入社  
91年4月 自販キャンディ事業部部长  
99年6月 執行役員 ライフ事業本部副本部長  
00年4月 執行役員 キャラクタートイ事業部ゼネラルマネージャー 兼 トイ事業戦略室ゼネラルマネージャー  
01年6月 取締役就任  
03年4月 常務取締役 トイホビーカンパニープレジデント兼 ガンダムマネージャー  
04年4月 常務取締役 トイホビーグループリーダー 兼 チーフガンダムオフィサー 兼 トイホビーカンパニープレジデント  
05年6月 (株)バンダイ代表取締役社長に就任

## 厳しい市場環境をチャンスと捉え 攻めの姿勢で玩具業界をリードする

— 国内玩具市場の状況はどうですか？

上野 玩具業界は全体に低調に推移しており、昨年を下回っています。これは世界的な景気低迷に加え、業界全体を賑わすようなヒット商品が少なかったことが要因です。そうした中で、バンダイのスーパー戦隊シリーズ「炎神戦隊ゴーオンジャー」が健闘しています。今年の戦隊シリーズの商品の特徴は、ロボットなどにセットすると音声遊びが楽しめる「炎神ソウル」を取り入れたことですが、これが子供たちに受け入れられ、人気となっています。ゴーオンジャーは玩具以外にも、ガシャポンや玩具菓子などで展開しており、このバンダイにしかできない立体展開が功を奏し、好調に推移しています。

— 女兒向け玩具では？

上野 「Yes!プリキュア5GoGo!」が堅調に推移していますし、11月にはカラーの液晶画面を初めて採用した「たまごっちプラスシリーズ」の最新機種、「たまごっちプラスカラー」を発売しました。発売前から評判も高く、2009年3月末までに20万個の販売を目指しています。キャラクタ

ーを訴求するため、マクドナルドさんのお子様向けセットメニュー「ハッピーセット」とタイアップしたキャンペーンを11月に展開したほか、人気アーティストのEXILEとコラボレーションした「エグモっち」も投入します。12月には「たまごっち」の映画も公開されますので、さらに盛り上げていきます。

— プラモデル事業はどうですか？

上野 10月にスタートした「機動戦士ガンダム00」のセカンドシーズンに先駆けプラモデルを投入したところ、スタート直後から好調な売れ行きを見せています。「機動戦士ガンダム00」の人気とそのほかのガンダムシリーズの相乗効果がキャラクター全体の底上げにつながるようにしたいと考えています。来年はガンダムの誕生から30年となるメモリアルイヤーですので、ファンの方にこれまでのお返しができるようなプロジェクトを検討しています。

— 新たなカード商品を投入しましたね。

上野 このほど新世代型トレーディングカードゲーム「Battle Spirits」を投入しました。このカードゲーム

は世界的に有名なカードデザイナーを起用し、約3年をかけて構築したもので、ユーザーから注目されています。現在は毎週末に各地で大会を催し、12月に初の大型公式大会を行う予定です。また、このカード商品と連動したTVアニメ「バトルスピリッツ 少年突破バシン」(制作:サンライズ)を放映するなど、バンダイが得意とするメディアミックスを積極的に仕掛けていきます。

データカードダスは、新タイトル「仮面ライダーバトル ガンバライド」を今冬投入します。デジタルカード市場はやや縮小傾向にありますが、バンダイは豊富なキャラクターラインナップを武器に、シェアも5割に達しようとしています。これからもしっかりとシェアを確保し、収益を上げていきます。

— 新設した事業部の動向は？

上野 大人向け商品を手がけるコレクターズ事業部は、10月から投入した「ROBOT魂」が話題を集めています。これはロボットの設計や素材にとことんこだわったフィギュアの新ブランドで、ハイターゲットに人気のキャラクターを投入し、新しいロボットフィギュアのスタンダード化を目指します。またサーフブランドを手がけているReal B voice事



ROBOT魂<SIDE MS>ダブルオーガンダム  
(発売中/2,625円) ©創通・サンライズ・毎日放送



リズムでGoGo! ミルキノート  
(発売中/10,500円) ©ABC・東映アニメーション



Battle Spirits 第2弾 (12月中旬発売予定)  
©サンライズ・メ〜テレ

業部は、10月にオープンした「イオンレイクタウン」に直営店を出店しました。ファミリー層が集まるショッピングセンターで、どれだけビジネスが成り立つのかを確かめるテストケースですが、その成果を今後の出店計画に活かすことで、事業の拡大を図っていくつもりです。

— 商品開発で変化はありますか？

上野 バンダイの商品開発は、定番キャラクターに重きを置き、これが他社と比較しても大きな強みとなっているのですが、それだけでは安定志向になってしまいます。そこで、各事業部で眠っているアイデアや企画を持ち寄り、事業部対抗のアイデアコンテストを行いました。コンテストに合格した企画は、会社がマーケティングや金型などの費用を負担するのですが、この中から「イケメンバンク」や「棒ゲ〜」などのように面白い商品が生まれ、「東京おもちゃショー」でも話題となりました。社内の活性化にもつながりますので、今後も継続したいと考えています。

— マーケティング面での課題は？

上野 これからの時代は、売場に商品

を並べてお客様を待っているだけでは大きな成長が見込めません。実際、インターネット通販での玩具取り扱いは急速に増加しており、我々もインターネットの活用を戦略的に展開していく必要があります。現在、バンダイにはオンライン販売サイトが

約10ありますが、個人情報などのセキュリティ管理やシステムの効率化を図るためにも、すべてのバックオフィスを統一し、より機能性を持たせてキャラクターや商品の魅力をアピールしていきたいと考えてます。

## 海外ではパワーレンジャー、BEN10に続き KAMEN RIDERなど新たなキャラクターを育成する

— 海外の現状は？

上野 世界的な不況の煽りを受け、米国・欧州・アジアのどの地域も厳しい状況となっていますが、そんな中で米国発のキャラクター「BEN10」が大変好調に推移し、「パワーレンジャー」に並ぶ勢いを見せています。そのほか、米国で来年2月から「仮面ライダー龍騎」をローカライズした「KAMEN RIDER DRAGON KNIGHT」のTV放送がスタートします。バンダイアメリカでは来年の夏ごろから商品展開を開始する予定にしています。「KAMEN RIDER」も「パワーレンジャー」や「BEN10」のように、海外展開キャラクターの

大きな柱として育成していきたいと考えています。そのほかにも、海外でも人気が高い「ドラゴンボール」の玩具も本格的に展開していきます。

— 年末年始商戦への意気込みを。

上野 商談会などで流通関係者の皆様の期待をひしひしと感じています。我々の使命は、その期待に応え、その先にいるお子様や消費者の方々に、夢や感動をお届けすることです。厳しい市場環境だからこそ、エンターテインメント企業にしかできないことがあると思います。バンダイはピンチの中にチャンスがあると考え、攻めの姿勢で業界をリードしていきます。どうかご期待ください。

## 編集後記

本号でお伝えしましたように、全世界的な市場環境の悪化に伴い、2009年3月期第3四半期以降(下期)の各事業の計画を現在の環境を踏まえ見直しを行い、通期の業績見込みを下方修正させていただきました。

これを受け、まずは我々にとって年間

最大の山場である年末年始商戦においてグループ一丸となり取り組むことで今回発表した2009年3月期の計画達成を目指したいと考えております。

また、同時に2009年4月スタートの次期・中期経営計画に向け、さまざまな面から基盤を整えていきたいと考えております。

なお、次期・中期経営計画につきましては、現在具体的施策の検討を行っております。皆様には来年発行予定の本紙次号にて、経営戦略や事業戦略について詳しくお伝えしたいと考えております。(経営企画部コーポレートコミュニケーションチーム)

Information

(表示価格は税込。仕様・発売日・価格は変更になることもあります)

たまごっちプラスカラー

発売中/全7色・各5,040円 (株)バンダイ

バンダイは「たまごっちプラスシリーズ」の最新機種として、カラー液晶画面を初めて採用した「たまごっちプラスカラー」を発売しました。育成や赤外線通信によるお友達との通信遊びといった基本の遊びはそのままに、カラー液晶を採用することで「たまごっち」の世界観をよりリアルに再現。「たまごっち」の表情が格段に豊かになったほか、これまで表現が難しかった時間や天気、季節の移り変わりなどの描写も可能になりました。主なターゲットは7～9歳の女兒で、玩具店、百貨店・量販店の玩具売場などで販売しています。

バンダイでは、商品の発売に合わせてさまざまなプロモーションを展開しています。日本マクドナルド(株)が販売するお子様向けセットメニュー「ハッピーセット」のキャラクターとして、「たまごっち」が初めて採用されたほか(11月の期間中)、人気アーティスト・EXILEとのコラボレーションも実現しました。また、12月20日には全国東宝系で「映画!たまごっちうちゅーいちハッピーな物語!」が公開される予定となっており、年末年始に向けて「たまごっちプラスカラー」を盛り上げ、2009年3月末までに国内で20万個を販売する計画です。



©BANDAI・WIZ 2004

むげん ∞ペリペリ

発売中/全4色・各998円 (株)バンダイ

キーチェーン型玩具「∞ペリペリ」は、累計販売数250万個を突破した「∞プチプチ」(819円)や、130万個を超えるヒットとなっている「∞エダマメ」(630円)に続く「∞にできるシリーズ」の第3弾です。お菓子などに付いている“あけくち”をめくって開ける感触をいつでもどこでも、何度でも楽しむことができます。本体上部のペリペリ(あけくち部分)をめくると、あけくちをめくって開ける感触とともに、ペリ・ペリ・ペリッ…という音が流れ、手を離すとともに戻ります。ときどきめくるのに失敗して破れた音が流れることもあります。また、ペリペリをめくった後にランダムで「ルーレットモード」が始まることもあり、ルーレット音の後に「ピンポンピンポン!」「ブー!」「ニャー!」など5つのうちいずれかの音が流れ、ちょっとした“運試し”が楽しめます。そのほか、パッケージの表面についている本物のペリペリを購入後にめくって「当たり」が出ると、「特製ゴールド∞ペリペリ」がもらえるくじも付いています。

主なターゲットは20代～30代の男女で、雑貨店、百貨店、量販店の玩具売場や玩具専門店などで発売し、2009年3月末までに50万個の販売を目指します。



©BANDAI 2008

Wii専用ソフト  
「ファミリースキー ワールドスキー&スノーボード」

発売中/5,500円 (株)バンダイナムコゲームス

“行ってみたい!ワールドクラスのゲレンデ”をコンセプトに開発された、スキーとスノーボードが体感できるゲームです。ゲーム内の雪山は、初級者から楽しめる広大なスノーリゾートと、上級者にも歯ごたえのある大自然のビッグマウンテンを収録。プレイヤーは、Wiiリモコンとヌンチャクを両手に持ち、上下左右に傾げるだけで、軽快に雪上を滑走する爽快感を味わうことができます(似顔絵チャンネルで作成したMiiを使うこともできます)。



©2008 NBGI

また、Wiiリモコンとヌンチャクを増設すると、最大4人でプレイできるほか、「バランスWiiボード」(発売:任天堂)を接続\*すれば、ターンを切る操作を両足の重心移動で遊べるようになります。ゲレンデを疾走する爽快感を全身でお楽しみください。

\*任天堂(株)より発売中の「Wii Fit」に同梱されているバランスWiiボードが必要となります(バランスWiiボードで遊べるプレイヤーは1人で、そのほかのプレイヤーはヌンチャクとWiiリモコンを使用するのプレイとなります)

BD「機動戦士 Zガンダム メモリアルボックス」Part. I

12月19日発売予定/36,750円 バンダイビジュアル(株)  
2010年1月22日までの1年間期間限定生産

バンダイビジュアルは、ガンダムTVシリーズ初のBlu-ray Disc(以下:BD)-BOX商品として、「機動戦士Zガンダム メモリアルボックス」Part. Iを発売します。

「機動戦士Zガンダム」は、1985年から86年にかけてTV放送され、今でも根強い人気を誇るTVアニメーションで、Part. Iでは第1話から第25話を収録しています。富野由悠季総監督の監修によりHDテレシネを実施し、DVDでは表現しきれなかった高解像度で制作当時のセル画の発色に近い色味をBDで実現。音声は非圧縮のリニアPCMを採用し、当時の音声を再現したよりクリアな音質で収録しています。また、初回特典として、本商品と2009年1月23日発売予定のPart. II(26～50話収録、36,750円)と一緒に収納できる「スクリーンモニター型ケース」が付属。BDのジャケット・BOXには、新たに描き下ろしたイラストを使用しています。

バンダイビジュアルでは、2009年の「機動戦士ガンダム」TVシリーズ30周年に向け、ガンダムシリーズのBDのラインナップを充実していきます。



©創通・サンライズ



GREEN PRINTING JFPI  
P-B10045

地球環境保護のため、用紙などの材料と全工程で環境に配慮した印刷物です。

株式会社バンダイナムコホールディングス